

交運労協 FAX ニュース NO. 16

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階 発行日 2015年4月27日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行人 関 政治

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

【2015年政策・制度要求】

国土交通省鉄道局と交渉・要請を行う！

交運労協は、4月27日10時30分より、国土交通省1階共用会議室において、「2015年政策・制度要求」の鉄道局関係の要求について国土交通省から回答を受けた。交運労協からは12名が出席するとともに、政策推進議員懇談会の田城郁参議院議員及び高木義明衆議院議員石塚秘書・近藤昭一衆議院議員苫米地秘書にも同席いただいた。

冒頭、国交省を代表して鉄道局の松本総務課長が挨拶し、「日頃より鉄道行政にご理解・ご支援いただき感謝している。最近の鉄道行政のトピックスとしては、北陸新幹線の開業とともに福知山線脱線事故から10年目を迎えた。あらためて安全対策に取り組んで行きたい」と述べた。交運労協からは松岡副議長(JR連合会長)が、「鉄道局の皆さんにはこのような場を設けていただいて感謝したい。交通政策基本法成立を受けて様々な器ができたが、本日は私どもの要求に対する真摯な回答を要請したい」と挨拶した。続いて、田城議員が挨拶し、「JR北海道の車両発煙や山手線の支柱倒壊など重大な事故が発生している。本日は働く者の声を聞いていただき、共に安全確立に取り組んで行きたい」と述べた。



その後、以下の要求について、各担当課からの回答を受けた後、私鉄総連池之谷交通政策局長、JR総連松田組織・共闘部長、JR連合尾形政策部長、鉄構労内海書記長が発言し、質問および要請を行った。

以上

<2015 年政策・制度要求(鉄道局関係)>

1. 都市鉄道の整備促進等について
2. 地方鉄道の維持・活性化等について
3. 整備新幹線の建設及び並行在来線の維持等について
4. J R 北海道・四国の経営安定化等について
5. モーダルシフト促進と J R 貨物の経営安定化等について
6. 鉄道の安全・防災・防犯対策等について
7. バリアフリー設備の整備促進等について

以 上